

泉南市第6次総合計画 10年後の将来像（スローガン）（案）

《10年後の将来像（スローガン）の位置づけ》

これから10年間、第6次総合計画に基づくまちづくりを進めるにあたり大切にしたい考え方や実現したい未来の姿を表す総合計画のスローガンとして位置付けます。

《事務局案》

案1

『らしく。』せんなん ～あなたのしあわせがみつかるまち～

仕事や子育て、学びや遊び、観光も多様な選択肢の中から選ぶことができる。そんな誰もが自分らしく暮らせるまち・楽しめるまちを、地域の魅力を活用しながら市民協働や公民連携など泉南市らしいまちづくりで実現していくことを目指すスローガンです。

「らしく」は「くらし」のアナグラム（つづり字の位置を変えて、別の語句をつくること）にもなっています。

案2

LONG★SPARK SENNAN ～ひとりひとりがきらめきつづけるまち～

「Spark」の意味は、「火花」「閃光」「きらめき」「活気」など。これからのまちづくりの中で、市民や訪れるたくさんの人にとっての「Spark」を長く、持続的に巻き起こし続けることを目指すスローガンです。

そんな挑戦的なまちづくりを、現在、泉南市で最も注目される SENNAN LONG PARK の知名度を活用して、積極的に発信し、海側の活気を市域全体へつなげていく想いも込めています。

案3

ちょっとええやん なかなかええやん

泉南市での暮らしや市外から訪れた楽しみなど、「ええやん」と思える瞬間がたくさんあるまちを目指すスローガンです。まだ知られていない「ちょっとええやん」の気づきがだんだんと「なかなかええやん」の愛着につながり、その想いが拡散され、市全体の魅力が増していく様を表現しています。10年には「なかなかええやん」という想いがさらに10年後の20年後には「めっちゃええやん」と誰もが想えるまちづくりを目指します。

案4

住人十色の幸せをえらべるまち 泉南市

「幸せ」の形は人それぞれだけど、たくさんの魅力を組み合わせることで、その人にとっての「幸せ」な暮らし方を選べるまちを目指すスローガンです。交流人口・関係人口を増やしながらも最終的には定住人口につなげていくことを念頭に「住人」という言葉を盛り込んでいます。